



徳丸歯科医院にて、このインプラントを植立し、最終上部構造を装着した症例。ペリオント法、インプラント治療、矯正治療、骨形成を組合せ、不正咬合が原因で陥った歯をほぐす治療を施すことで、不定愁訴の改善に成功した。

丸先生は、歯科的な考え方を取り入れた整体医学などを研究され、独自のアプローチをされていますね。

徳丸 首はじめの痛み、肩こり、頭痛、腰痛など身体の不調(不定愁訴)が続くので大きな病院でいろいろ検査をしてもらつたところ、どこにも異常が見つからなかつた。このような患者さんが噛み合わせを治療したら「頭痛や肩こりも同時に治つてしまつた」といったケースが増えています。噛み合わせが良くないなどの原因により、首の周りの筋肉が緊張すると筋肉が硬くなつて首の中の血管や神経を圧迫し、さまざま不安愁訴を引き起こすのです。私はインプラント治療を、矯正治療や咬合の調整と組み合わせて行い、不定愁訴の予防・改善に努めています。

金子 不定愁訴の改善のためにもインプラント治療が有効なのでですね。

金子 全身の健康という点に関して、他にも取り組まれていることはありますか。

徳丸 歯科医師は、患者さんにお口の病気について解りやすく説明して、お口の健康維持法については案外説明していると思います。しかし、患者さん自身が実践しやすい歯科の視点にたつた栄養管理があります。私は噛

み合わせの診査を行なうながら、栄養のアドバイスも行なっています。患者さんのお口の健康を総合的にサポートしているのです。

患者さんには満足していただくために

金子 人生が80年以上になるのに生き、信頼される歯科医療のために心がけていることがあります。

徳丸 人生が80歳になるのに現実だと思います。そこには、かかりつけの歯科医院で、インプラント治療をしたいけれども、「骨がないから」という理由で断られる患者さんもいらっしゃると思います。私はこのような問題を解決するため、自院だけではなく、ご依頼の医院様まで出張して手術をするシステムをつくりております。出張先の患者さんは、今までの環境で最新のインプラント治療を受けられるので、大変ご満足いただいています。

全身の健康を考えるなら、やはりインプラント治療が第一選択になります。

金子 私は毎日のようにインプラント治療を行なっていますが、イン

ントへの期待は年々高まっています。私は80歳で20本以上の歯を残しながら、20歳のころの口元を取り戻す、新しい80・20歯科医療

治療完了後の患者さんのお口の状態を、専門の歯科衛生士が継続して観察しつづける個別のシステムを目標におります。金子先生はいかがでしょうか。

金子 私は毎日のようにインプラント治療を行なっていますが、

徳丸先生は、歯科的な考え方を取り入れた整体医学などを研究され、独自のアプローチをされていますね。

徳丸 齢を失つた患者さんが来院した時には、インプラントで治療することが多くなっています。現在の歯科医学では、歯の欠損治療の第一選択はインプラントになつてゐるのです。ご存知のようにインプラン

トとは、歯を失つたところにチタン製の人工歯根を埋め込み、その上に被せるもの(クラウン)を取付ける治療です。インプラント歯学は完成の域に達しており、複数の治療法から患者さんに最適な方法を選択できるようになってきました。

金子 治療を急ぐ患者さんの場合は、骨の条件が良ければ、手術当日

オール・オン・フォーも実施されていますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

ですが、サイナスリフトやソケットリフトといった上顎洞の挿入術を行なう方法もあります。即時イン

プラント治療が行なえます。インプラント治療が行なえるため、イン

ントを支える骨の少ない患者さん

に対しても、補う方法として骨造成、骨移植という術式が選択されます。とりわけ上顎の奥歯には上顎洞があり、骨が足りない場合が多いの

ですが、サイナスリフトやソケット

リフトといった上顎洞の挿入術を行なう方法もあります。即時イン

プラント治療が行なえます。イン

プラントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

徳丸 金子先生はオール・オン・

フル・オン・フォーと呼ばれますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

にインプラントの埋め込みだけでなく、クラウンまでとりつけ、審美性と機能まで回復させる即時インプラント治療が行なえます。インプラントを支える骨の少ない患者さん

に対する補う方法として骨造成、骨移植という術式が選択されます。とりわけ上顎の奥歯には上顎洞があり、骨が足りない場合が多いのですが、サイナスリフトやソケットリフトといった上顎洞の挿入術を行なう方法もあります。即時イン

プラント治療が行なえます。イン

プラントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。



かねこ歯科インプラントクリニックのホームページをご覧になり、遠方から来院された。取り外しの入れ歯が合わないため、オール・オン・フォー治療を希望されていました。上顎はインプラントを5本埋入、下顎はインプラントを4本埋入、即日仮歯を取り付けた。手術の方々には、入れ歯不要、固定式のインプラントの歯になり、大変満足された。定期的にメンテナンスを受け、術後3年以上経過した現在は良好な状態を保っている。



AD



AD



左:徳丸哲也(とくまる・哲也)1985年、九州大学医学部卒業。歯学博士。九州大学歯学部附属病院勤務を経て、93年、徳丸歯科医院開院
右:金子茂(かねこ・茂)1991年、九州大学医学部卒業。歯学博士。2000年より、かねこ歯科インプラントクリニック院長



丸先生は、歯科的な考え方を取り入れた整体医学などを研究され、独自のアプローチをされていますね。

徳丸 首はじめの痛み、肩こり、頭痛、腰痛など身体の不調(不定愁訴)が続くので大きな病院でいろいろ検査をしてもらつたところ、どこにも異常が見つからなかつた。このような患者さんが噛み合わせを治療したら「頭痛や肩こりも同時に治つてしまつた」といったケースが増えています。噛み合わせが良くないなどの原因により、首の周りの筋肉が緊張すると筋肉が硬くなつて首の中の血管や神経を圧迫し、さまざまな不安愁訴を引き起こすのです。私はインプラント治療を、矯正治療や咬合の調整と組み合わせて行い、不定愁訴の予防・改善に努めています。

金子 不定愁訴の改善のためにもインプラント治療が有効なのですね。

金子 全身の健康という点に関して、他にも取り組まれていることはありますか。

徳丸 歯科医師は、患者さんにお口の病気について解りやすく説明して、お口の健康維持法について案外説明していると思います。しかし、患者さん自身が実践しやすい歯科の視点にたつた栄養管理があります。私は噛

み合わせの診査を行なうながら、栄養のアドバイスも行なっています。患者さんのお口の健康を総合的にサポートしているのです。

患者さんには満足していただくために

金子 人生が80年以上になるのに生き、信頼される歯科医療のために心がけていることがあります。

徳丸 人生が80歳になるのに現実だと思います。そこには、かかりつけの歯科医院で、インプラント治療をしたいけれども、「骨がないから」という理由で断られる患者さんもいらっしゃると思います。私はこのような問題を解決するため、自院だけではなく、ご依頼の医院様まで出張して手術をするシステムをつくりております。出張先の患者さんは、今までの環境で最新のインプラント治療を受けられるので、大変ご満足いただいています。

全身の健康を考えるなら、やはりインプラント治療が第一選択になります。

金子 私は毎日のようにインプラント治療を行なっていますが、イン

ントへの期待は年々高まっています。

徳丸 歯科的な考え方を取り入れた整体医学などを研究され、独自のアプローチをされていますね。

徳丸 齢を失つた患者さんが来院した時には、インプラントで治療することが多くなっています。現在の歯科医学では、歯の欠損治療の第一選択はインプラントになつてゐるのです。ご存知のようにインプラン

トとは、歯を失つたところにチタン

製の人工歯根を埋め込み、その上に被せるもの(クラウン)を取付ける治療です。インプラント歯学は完成の

域に達しており、複数の治療法から患者さんに最適な方法を選択でき

るようになってきました。

金子 治療を急ぐ患者さんの場合は、骨の条件が良ければ、手術当日

オール・オン・フォーも実施されていますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

徳丸 金子先生はオール・オン・

フル・オン・フォーと呼ばれますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

徳丸 金子先生はオール・オン・

フル・オン・フォーと呼ばれますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

にインプラントの埋め込みだけでなく、クラウンまでとりつけ、審美性と機能まで回復させる即時イン

プラント治療が行なえます。イン

プラントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。



丸先生は、歯科的な考え方を取り入れた整体医学などを研究され、独自のアプローチをされていますね。

徳丸 首はじめの痛み、肩こり、頭痛、腰痛など身体の不調(不定愁訴)が続くので大きな病院でいろいろ検査をしてもらつたところ、どこにも異常が見つからなかつた。このような患者さんが噛み合わせを治療したら「頭痛や肩こりも同時に治つてしまつた」といったケースが増えています。噛み合わせが良くないなどの原因により、首の周りの筋肉が緊張すると筋肉が硬くなつて首の中の血管や神経を圧迫し、さまざまな不安愁訴を引き起こすのです。私はインプラント治療を、矯正治療や咬合の調整と組み合わせて行い、不定愁訴の予防・改善に努めています。

金子 不定愁訴の改善のためにもインプラント治療が有効なのですね。

金子 全身の健康という点に関して、他にも取り組まれていることはありますか。

徳丸 歯科医師は、患者さんにお口の病気について解りやすく説明して、お口の健康維持法について案外説明していると思います。しかし、患者さん自身が実践しやすい歯科の視点にたつた栄養管理があります。私は噛

み合わせの診査を行なうながら、栄養のアドバイスも行なっています。患者さんのお口の健康を総合的にサポートしているのです。

患者さんには満足していただくために

金子 人生が80年以上になるのに生き、信頼される歯科医療のために心がけていることがあります。

徳丸 人生が80歳になるのに現実だと思います。そこには、かかりつけの歯科医院で、インプラント治療をしたいけれども、「骨がないから」という理由で断られる患者さんもいらっしゃると思います。私はこのような問題を解決するため、自院だけではなく、ご依頼の医院様まで出張して手術をするシステムをつくりております。出張先の患者さんは、今までの環境で最新のインプラント治療を受けられるので、大変ご満足いただいています。

全身の健康を考えるなら、やはりインプラント治療が第一選択になります。

金子 私は毎日のようにインプラント治療を行なっていますが、イン

ントへの期待は年々高まっています。

徳丸 歯科的な考え方を取り入れた整体医学などを研究され、独自のアプローチをされていますね。

徳丸 齢を失つた患者さんが来院した時には、インプラントで治療することが多くなっています。現在の歯科医学では、歯の欠損治療の第一選択はインプラントになつてゐるのです。ご存知のようにインプラン

トとは、歯を失つたところにチタン

製の人工歯根を埋め込み、その上に被せるもの(クラウン)を取付ける治療です。インプラント歯学は完成の

域に達しており、複数の治療法から患者さんに最適な方法を選択でき

るようになってきました。

金子 治療を急ぐ患者さんの場合は、骨の条件が良ければ、手術当日

オール・オン・フォーも実施されていますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

徳丸 金子先生はオール・オン・

フル・オン・フォーと呼ばれますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

徳丸 金子先生はオール・オン・

フル・オン・フォーと呼ばれますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

にインプラントの埋め込みだけでなく、クラウンまでとりつけ、審美性と機能まで回復させる即時イン

プラント治療が行なえます。イン

プラントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。



丸先生は、歯科的な考え方を取り入れた整体医学などを研究され、独自のアプローチをされていますね。

徳丸 首はじめの痛み、肩こり、頭痛、腰痛など身体の不調(不定愁訴)が続くので大きな病院でいろいろ検査をしてもらつたところ、どこにも異常が見つからなかつた。このような患者さんが噛み合わせを治療したら「頭痛や肩こりも同時に治つてしまつた」といったケースが増えています。噛み合わせが良くないなどの原因により、首の周りの筋肉が緊張すると筋肉が硬くなつて首の中の血管や神経を圧迫し、さまざまな不安愁訴を引き起こすのです。私はインプラント治療を、矯正治療や咬合の調整と組み合わせて行い、不定愁訴の予防・改善に努めています。

金子 不定愁訴の改善のためにもインプラント治療が有効なのですね。

金子 全身の健康という点に関して、他にも取り組まれていることはありますか。

徳丸 歯科医師は、患者さんにお口の病気について解りやすく説明して、お口の健康維持法について案外説明していると思います。しかし、患者さん自身が実践しやすい歯科の視点にたつた栄養管理があります。私は噛

み合わせの診査を行なうながら、栄養のアドバイスも行なっています。患者さんのお口の健康を総合的にサポートしているのです。

患者さんには満足していただくために

金子 人生が80年以上になるのに生き、信頼される歯科医療のために心がけていることがあります。

徳丸 人生が80歳になるのに現実だと思います。そこには、かかりつけの歯科医院で、インプラント治療をしたいけれども、「骨がないから」という理由で断られる患者さんもいらっしゃると思います。私はこのような問題を解決するため、自院だけではなく、ご依頼の医院様まで出張して手術をするシステムをつくりております。出張先の患者さんは、今までの環境で最新のインプラント治療を受けられるので、大変ご満足いただいています。

全身の健康を考えるなら、やはりインプラント治療が第一選択になります。

金子 私は毎日のようにインプラント治療を行なっていますが、イン

ントへの期待は年々高まっています。

徳丸 歯科的な考え方を取り入れた整体医学などを研究され、独自のアプローチをされていますね。

徳丸 齢を失つた患者さんが来院した時には、インプラントで治療することが多くなっています。現在の歯科医学では、歯の欠損治療の第一選択はインプラントになつてゐるのです。ご存知のようにインプラン

トとは、歯を失つたところにチタン

製の人工歯根を埋め込み、その上に被せるもの(クラウン)を取付ける治療です。インプラント歯学は完成の

域に達しており、複数の治療法から患者さんに最適な方法を選択でき

るようになってきました。

金子 治療を急ぐ患者さんの場合は、骨の条件が良ければ、手術当日

オール・オン・フォーも実施されていますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

徳丸 金子先生はオール・オン・

フル・オン・フォーと呼ばれますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

徳丸 金子先生はオール・オン・

フル・オン・フォーと呼ばれますね。

金子 はい、オール・オン・フォーとは、1日すべての歯を回復させることで、最新のインプラント治療で骨を最大限に利用するため、イン

プラントを斜めに埋め込む傾斜イン

ントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。

にインプラントの埋め込みだけでなく、クラウンまでとりつけ、審美性と機能まで回復させる即時イン

プラント治療が行なえます。イン

プラントでは骨を造る必要がないの

で、短時間に治療を完了することができます。